

世界アルツハイマー月間 記念講演会

家族介護・家族ケア研修

認知症とともに 夫婦で暮らすということ

参加費
無料

令和6年9月5日（木）

13:30~15:00

講師：加藤伸司先生



認知症介護研究・研修仙台センター センター長
東北福祉大学 総合福祉学部 福祉心理学教授

[会場] すずき野地域ケアプラザ2階 多目的ホール

[定員] 40名（要申込・先着順）

[申込み] 電話（909-0071）か来館



加藤 伸司先生 プロフィール

昭和54年に日本大学文理学部心理学科を卒業し、聖マリアンナ医科大学病院神経精神科臨床心理士、北海道医療大学看護福祉学部講師、同助教授、東北福祉大学総合福祉学部心理学科教授、高齢者痴呆介護研究・研修仙台センター研究研修部長を経て、平成18年に現職である認知症介護研究・研修仙台センターのセンター長に就任する。臨床心理学・高齢者心理学を専門領域とし、認知症の介護にあたる人への研修・著作・研修活動を幅広く行っている。

主な著書 認知症の人を知る ワールドプランニング社
認知症をになるとなぜ「不可解な行動」をとるのか 河出書房新社 他多数

お申込み・お問合せ

すずき野地域ケアプラザ 青葉区すずき野 1-8-2 1

☎045-909-0071

公共交通機関をご利用の上ご来館ください